

自転車の交通事故の現状

1 兵庫県下の交通事故情勢

(1) 平成30年中の交通事故発生状況

年	区分	人身事故件数	死者	傷者	
				重傷	
平成30年		24,667	152	29,945	1,619
平成29年		26,791	161	32,878	1,931
増減数		-2,124	-9	-2,933	-312
増減率		-7.9	-5.6	-8.9	-16.2

【交通事故死者】152人（前年対比-9人）

【人身事故件数】24,667件（前年対比-2,124件）5年連続3万件以下

【年齢別死者】高齢者の占める割合59.2%（死者152人中、高齢者90人）

【時間別死者】18～20時22人（+3人）が最多

次いで16～18時16人（-2人）、14～16時15人（-1人）、

6～8時14人（-3人）、8～10時14人（+4人）、

10～12時14人（-1人）、12～14時14人（+1人）の順

(2) 過去10年の死者数と人身事故件数の推移

区分	年別	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	増減数
人身事故件数		36,360	36,594	36,195	34,056	32,734	30,118	28,542	27,340	26,791	24,667	-2,124
死者数		176	192	198	179	187	182	171	152	161	152	-9
傷者数		44,404	44,339	44,100	42,073	40,273	36,894	35,203	33,397	32,878	29,945	-2,933



2 自転車関係事故の発生状況

区分	年別	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	増減数
交通事故件数		36,360	36,594	36,195	34,056	32,734	30,118	28,542	27,340	26,791	24,667	-2,124
自転車の事故	関係事故件数	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	-326
	構成率	23.3%	23.1%	23.4%	22.9%	22.6%	22.6%	21.7%	21.7%	23.2%	23.8%	-
自乗 転用 車中	死者	31	32	28	23	23	25	30	30	22	13	-9
	傷者	8,415	8,389	8,443	7,754	7,359	6,739	6,087	5,800	6,138	5,799	-339
	計	8,446	8,421	8,471	7,777	7,382	6,764	6,117	5,830	6,160	5,812	-348



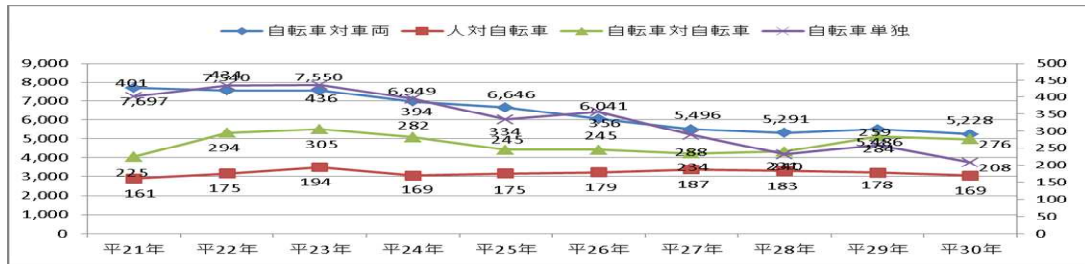
平成30年中の自転車関係事故は5,881件（前年対比-326件）で5.3%減少しており、全人身事故の23.8%を占めている。

交通事故件数が年々減少しているものの、自転車関係事故件数の割合は常に20%を上回り、平成29年から増加傾向にある。

3 自転車関係事故の類型別発生状況

(1) 事故類型

区分		年別										増減数
		平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	
事故 類 型 件 数	合計(件)	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	-326
	人対自転車	161	175	194	169	175	179	187	183	178	169	-9
	構成率	1.9%	2.1%	2.3%	2.2%	2.4%	2.6%	3.0%	3.1%	2.9%	2.9%	-
	自転車対車両	7,697	7,540	7,550	6,949	6,646	6,041	5,496	5,291	5,486	5,228	-258
	構成率	90.7%	89.3%	89.0%	89.2%	89.8%	88.6%	88.6%	89.0%	88.4%	88.9%	-
	自転車対自転車	225	294	305	282	245	245	234	240	284	276	-8
	構成率	2.7%	3.5%	3.6%	3.6%	3.3%	3.6%	3.8%	4.0%	4.6%	4.7%	-
	自転車単独	401	434	436	394	334	356	288	231	259	208	-51
	構成率	4.7%	5.1%	5.1%	5.1%	4.5%	5.2%	4.6%	3.9%	4.2%	3.5%	-
	列車	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	



平成30年中の自転車に関係する交通事故5,881件のうち、対車両の交通事故が5,228件(88.9%)で最も多い。

(2) 自転車対車両(自転車対自転車を含む)の交通事故状況

区分		年別										増減数
		平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	
自転車対車両件数 (自転車対自転車を含む)		7,922	7,834	7,855	7,231	6,891	6,286	5,730	5,531	5,770	5,504	-266
出会頭		4,990	4,873	4,925	4,453	4,177	3,810	3,429	3,285	3,496	3,236	-260
構成率		63.0%	62.2%	62.7%	61.6%	60.6%	60.6%	59.8%	59.4%	60.6%	58.8%	-
右左折時		1,754	1,799	1,735	1,685	1,621	1,461	1,481	1,464	1,427	1,413	-14
その他(正面衝突・追突等)		1,178	1,162	1,195	1,093	1,093	1,015	820	782	847	855	8

平成30年中の自転車対車両(自転車対自転車を含む)の交通事故5,504件のうち、出会頭の交通事故が58.8%を占め、交差点での事故が多く発生している。

(3) 人対自転車の交通事故発生状況

区分		年別										増減数
		平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	
自転車関係事故件数		8,484	8,444	8,485	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	-326
自転車乗用中死傷者		8,446	8,421	8,471	7,777	7,382	6,764	6,117	5,830	6,160	5,812	-348
人対自転車の事故件数		161	175	194	169	175	179	187	183	178	169	-9
自転車関係事故に占める構成率		1.9%	2.1%	2.3%	2.2%	2.4%	2.6%	3.0%	3.1%	2.9%	2.9%	-

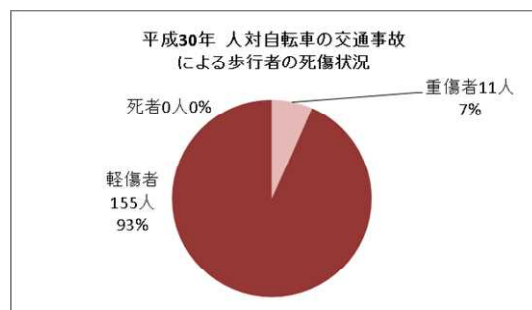
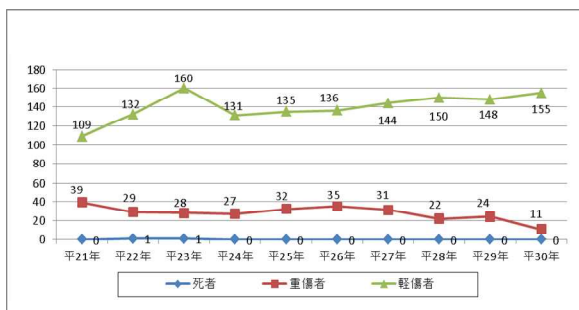


平成30年中の人対自転車の交通事故は、169件(前年対比-9件)である。

過去10年を比較すると、横ばいで推移している。

① 人対自転車の交通事故による歩行者の死傷状況

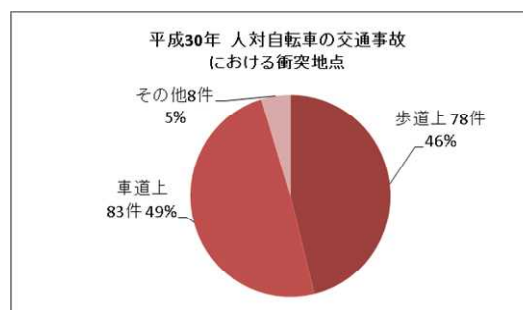
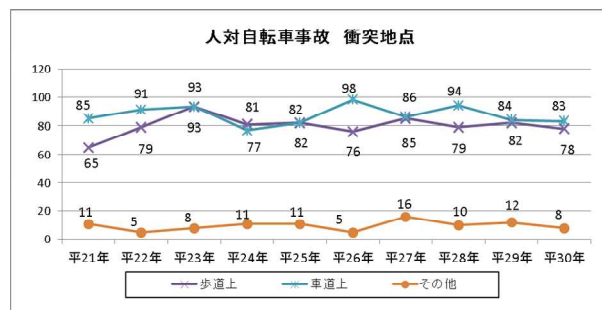
区分		年別										
		平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	増減数
人対自転車の死傷者		163	185	206	177	185	184	190	193	184	178	-6
歩行者	計	148	162	189	158	167	171	175	172	172	166	-6
	死者	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	39	29	28	27	32	35	31	22	24	11	-13
	軽傷者	109	132	160	131	135	136	144	150	148	155	7



平成30年中の人対自転車の交通事故による歩行者の負傷者は、166人で、10年前(平成21年)と比べると増加し、そのうちの11人(7.0%)が重傷、155人(93.0%)が軽傷となっている。

② 人対自転車の交通事故の衝突地点

区分		年別										
		平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	増減数
人対自転車の事故件数		161	175	194	169	175	179	187	183	178	169	-9
歩道上	衝突	65	79	93	81	82	76	85	79	82	78	-4
	構成率	40.4%	45.1%	47.9%	47.9%	46.9%	42.5%	45.5%	43.2%	46.1%	46.2%	-
車道上	衝突	85	91	82	88	93	103	102	104	96	91	-4
	構成率	52.8%	51.8%	42.1%	52.1%	53.1%	57.5%	54.5%	56.8%	53.9%	53.8%	-
その他	衝突	11	5	19	10	0	0	0	0	0	0	-11
	構成率	6.8%	2.9%	9.9%	5.9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-

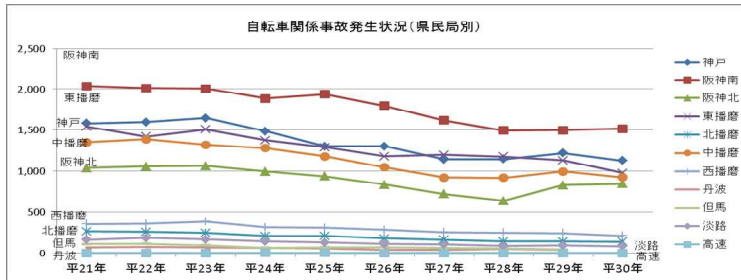


平成30年中の人対自転車の交通事故169件のうち、歩道上での衝突が78件で46.2%となっており、半数近くが歩道上での衝突事故である。

4 自転車関係事故の地域別発生状況

(1) 県民局別発生状況

県民局別	年別										増減数
	平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	
合計	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	-326
神戸県民センター	1,577	1,594	1,642	1,483	1,299	1,300	1,139	1,144	1,216	1,123	-93
阪神南県民センター	2,034	2,010	2,005	1,882	1,935	1,792	1,616	1,491	1,494	1,513	19
阪神北県民局	1,035	1,055	1,060	992	935	832	720	637	828	842	14
東播磨県民局	1,538	1,420	1,506	1,372	1,286	1,175	1,196	1,174	1,126	974	-152
北播磨県民局	262	258	245	207	208	178	163	140	140	138	-2
中播磨県民センター	1,347	1,385	1,318	1,277	1,178	1,045	920	917	992	922	-70
西播磨県民局	353	354	382	312	305	280	253	248	240	212	-28
丹波県民局	66	73	67	64	56	40	35	50	39	35	-4
但馬県民局	109	113	95	63	69	69	59	58	41	41	0
淡路県民局	163	182	165	141	128	110	104	86	91	81	-10
高速道路	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0



平成30年中の自転車関係事故のうち、阪神南地域が最も多く、次いで神戸地域、東播磨地域となっている。

(2) 市区町別発生状況

市区町別	区分	人身事故		自転車乗用中 構成率	自転車乗用中	
		人数	自転車関係事故		死者	傷者
合計		24,667	5,881	23.8%	13	5,799
神戸	神戸市小計	6,140	1,123	18.3%	1	1,093
	東灘区	625	194	31.0%		189
	灘区	452	71	15.7%		71
	兵庫区	463	119	25.7%		116
	長田区	456	137	30.0%		137
	須磨区	363	53	14.6%		52
	垂水区	847	114	13.5%		107
	北区	764	51	6.7%		52
	中央区	1,000	222	22.2%		210
	西区	1,170	162	13.8%	1	159
阪神南	尼崎市	2,147	924	43.0%	1	915
	西宮市	1,541	488	31.7%		490
	芦屋市	319	101	31.7%		102
阪神北	伊丹市	949	384	40.5%	1	374
	宝塚市	785	210	26.8%		201
	川西市	611	156	25.5%	1	147
	三田市	418	80	19.1%		78
	猪名川町	70	12	17.1%		12
東播磨	明石市	1,187	294	24.8%		291
	加古川市	1,560	472	30.3%	1	467
	高砂市	484	128	26.4%	1	127
	稲美町	190	31	16.3%		31
	播磨町	153	49	32.0%		48
北播磨	西脇市	146	10	6.8%		11
	三木市	414	46	11.1%		44
	小野市	206	33	16.0%		32
	加西市	154	21	13.6%		21
	加東市	178	20	11.2%		19
磨	多可町	42	8	19.0%		8

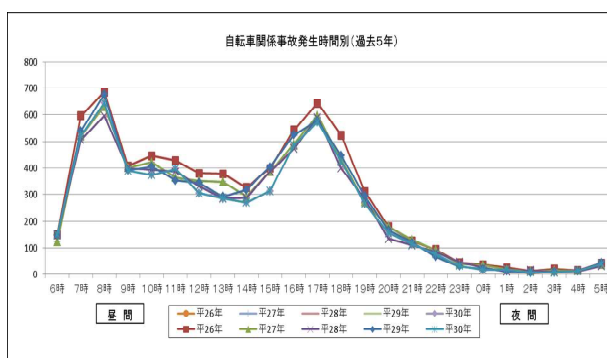
市区町別	区分	人身事故		自転車乗用中 構成率	自転車乗用中	
		人数	自転車関係事故		死者	傷者
中播磨	姫路市	3,558	893	25.1%	4	893
	市川町	28	4	14.3%		4
	福崎町	102	20	19.6%		20
	神河町	41	5	12.2%		5
	相生市	144	24	16.7%		24
	たつの市	402	69	17.2%		69
	赤穂市	168	41	24.4%		40
	宍粟市	159	19	11.9%		20
	太子町	186	50	26.9%		50
	上郡町	49	8	16.3%		8
丹波	佐用町	33	1	3.0%		1
	篠山市	135	17	12.6%		17
但馬	丹波市	169	18	10.7%		18
	豊岡市	198	19	9.6%	1	18
	養父市	81	6	7.4%		6
	朝来市	71	8	11.3%	2	6
	香美町	35	3	8.6%		3
淡路	新温泉町	47	5	10.6%		6
	洲本市	164	35	21.3%		35
	南あわじ市	168	28	16.7%		26
高速道路等			0.0%			
淡路市		159	18	11.3%		19

全人身事故に占める自転車関係事故の割合は、東灘区・長田区・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・加古川市・播磨町では30~40%以上となっている。

5 自転車関係事故の時間別発生状況

(1) 時間別発生状況

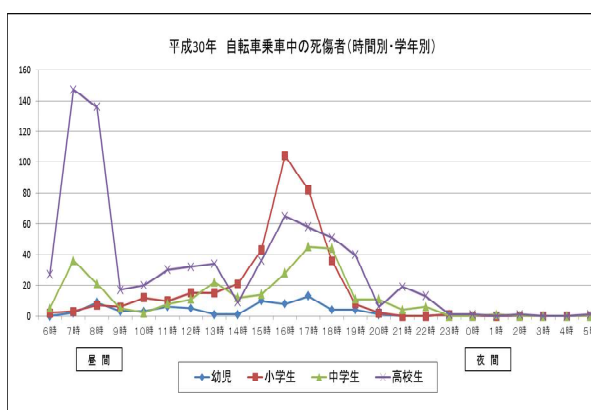
年別		平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	増減数	
昼間	計	5,382	4,927	4,783	4,973	4,707	-266	
	6時	150	124	148	149	150	1	
	7時	596	521	507	540	523	-17	
	8時	684	631	595	675	643	-32	
	9時	409	401	400	393	390	-3	
	10時	447	423	394	406	373	-33	
	11時	429	363	386	352	397	45	
	12時	380	351	330	343	305	-38	
	13時	378	347	286	292	285	-7	
	14時	325	293	287	316	270	-46	
	15時	399	386	387	405	313	-92	
	16時	543	490	474	525	485	-40	
	17時	642	597	589	577	573	-4	
	夜間	計	1,439	1,278	1,162	1,234	1,174	-60
		18時	524	431	398	448	425	-23
		19時	311	272	284	294	265	-29
		20時	180	179	135	167	156	-11
21時		127	131	111	121	115	-6	
22時		94	92	85	69	78	9	
23時		46	40	48	31	33	2	
0時		38	37	26	21	16	-5	
1時		26	19	9	12	19	7	
2時		13	11	15	5	7	2	
3時		21	15	8	9	6	-3	
4時		15	13	11	12	13	1	
5時	44	38	32	45	41	-4		
合計		6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	-326	



通勤・通学時間帯の8時台、17時台の発生が多い。

(2) 自転車乗車中の死傷者の時間別・学年別状況

時間別	当事者別	死傷者					
		幼児	小学生	中学生	高校生	計	
昼間	6時	0	2	5	27	34	
	7時	2	3	36	147	188	
	8時	9	7	21	136	173	
	9時	3	6	5	17	31	
	10時	3	12	2	20	37	
	11時	6	10	8	30	54	
	12時	5	15	11	32	63	
	13時	1	15	22	34	72	
	14時	1	21	12	9	43	
	15時	10	43	14	36	103	
	16時	8	104	28	65	205	
	17時	13	82	45	58	198	
	計		61	320	209	611	1,201
	夜間	18時	4	36	44	51	135
		19時	4	8	11	40	63
		20時	1	2	11	6	20
		21時	0	0	4	19	23
22時		0	0	6	13	19	
23時		1	1	0	1	3	
0時		0	0	0	1	1	
1時		0	0	1	0	1	
2時		0	0	0	1	1	
3時		0	0	0	0	0	
4時		0	0	0	0	0	
5時		0	0	0	1	1	
計		10	47	77	133	267	
総計		71	367	286	744	1,468	



小学生は学校終了後の16時台・17時台、中学生は通学時間帯の7時台と帰宅時間帯の17時台・18時台、高校生は通学時間帯の7時台・8時台に多く負傷している。

6 ヘルメット着用状況

(1) 自転車乗車中の死者

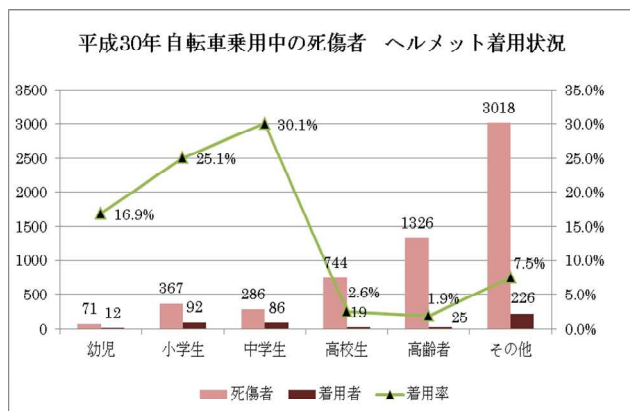
区 分	平成30年						
	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
死 者	0	0	0	0	9	4	13
着 用	0	0	0	0	0	1	1
	着用率	—	—	—	—	0.0%	7.7%
	離脱	0	0	0	0	0	0
	離脱なし	0	0	0	0	1	1
	離脱不明	0	0	0	0	0	0
非着用	0	0	0	0	9	3	12
着用不明	0	0	0	0	0	0	0

(2) 自転車乗車中の傷者

区 分	平成30年						
	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
傷 者	71	367	286	744	1,317	3,014	5,799
着 用	12	92	86	19	25	225	459
	着用率	16.9%	25.1%	30.1%	2.6%	1.9%	7.5%
	離脱	1	2	5	0	0	11
	離脱なし	11	90	81	19	25	213
	離脱不明	0	0	0	0	0	1
非着用	59	275	199	725	1,292	2,789	5,339
着用不明	0	0	1	0	0	0	1

(3) 自転車乗車中の死傷者

区 分	平成30年						
	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
死 傷 者	71	367	286	744	1326	3018	5,812
着 用	12	92	86	19	25	226	460
	着用率	16.9%	25.1%	30.1%	2.6%	1.9%	7.5%
	離脱	1	2	5	0	0	11
	離脱なし	11	90	81	19	25	214
	離脱不明	0	0	0	0	0	1
非着用	59	275	199	725	1301	2792	5,351
着用不明	0	0	1	0	0	0	1

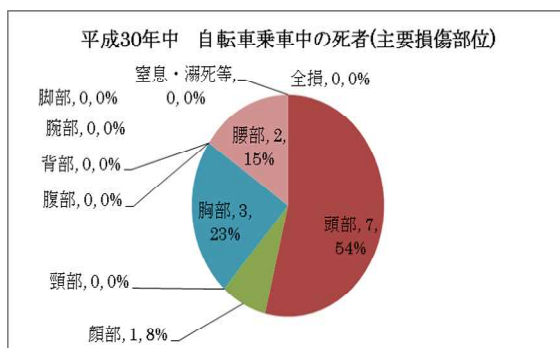


平成30年中の自転車乗車中死傷者5,812人のうち、ヘルメット着用者は460人で着用率は全死傷者の7.9%であった。幼児の着用率は約17%、小学生、中学生は約25~30%であった。高校生以上ではいずれも10%に満たない着用率である。

7 自転車乗車中死傷者の主要損傷部位

(1) 自転車乗車中の死者

区 分	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
合計	0	0	0	0	9	4	13
全損	0	0	0	0	0	0	0
頭部	0	0	0	0	4	3	7
顔部	0	0	0	0	1	0	1
頸部	0	0	0	0	0	0	0
胸部	0	0	0	0	2	1	3
腹部	0	0	0	0	0	0	0
背部	0	0	0	0	0	0	0
腰部	0	0	0	0	2	0	2
腕部	0	0	0	0	0	0	0
脚部	0	0	0	0	0	0	0
窒息・溺死等	0	0	0	0	0	0	0

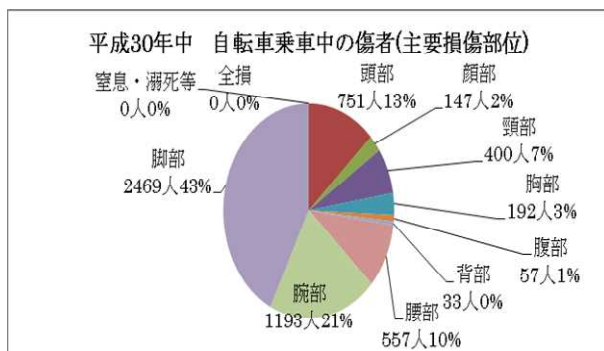


平成30年中の自転車乗車中死者13人の主要損傷部位は、頭部が7人で約54%を占めている。

死者13人のうち高齢者は9人で69.2%を占めており、主要損傷部位は頭部が4人で最も多く、次いで胸部・腰部・顔部が多い。

(2) 自転車乗車中の傷者

区 分	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
合計	71	367	286	744	1,317	3,014	5,799
全損	0	0	0	0	0	0	0
頭部	29	52	34	89	242	305	751
顔部	4	13	10	15	29	76	147
頸部	13	16	11	48	75	237	400
胸部	0	2	5	13	69	103	192
腹部	0	13	2	7	7	28	57
背部	0	3	1	4	11	14	33
腰部	1	15	19	48	158	316	557
腕部	6	76	71	146	229	665	1,193
脚部	18	177	133	374	497	1,270	2,469
窒息・溺死等	0	0	0	0	0	0	0



8 自転車乗車中の死傷者の違反

違反別		年別										増減数	
		平21年	平22年	平23年	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年		
合計		8,446	8,421	8,471	7,777	7,382	6,764	6,117	5,830	6,160	5,812	-348	
小計		7,018	7,075	7,389	6,587	6,393	6,014	5,549	5,083	5,557	5,357	-200	
違反あり	信号無視	283	338	336	286	242	197	165	162	161	145	-16	
	通行区分	368	294	394	378	347	308	244	173	147	121	-26	
	横断・転回等	305	286	191	151	180	171	214	135	211	133	-78	
	優先通行妨害	317	286	275	272	221	240	192	156	174	193	19	
	交差点安全進行	2,429	2,569	2,882	2,603	2,574	2,389	2,384	2,268	2,288	2,560	272	
	徐行違反	645	639	521	359	393	450	353	335	590	192	-398	
	一時不停止	710	746	680	641	614	565	488	462	443	485	42	
	自転車通行方法	32	133	398	555	335	100	51	31	21	7	-14	
	安全運転義務	ハンドル操作	291	342	355	326	257	285	233	185	202	171	-31
		ブレーキ操作	69	61	50	44	50	47	42	31	33	18	-15
前方不注視		105	167	115	77	51	66	76	76	91	68	-23	
動静不注視		334	322	380	337	529	574	452	451	553	644	91	
安全不確認		435	423	302	139	198	255	306	339	302	294	-8	
その他	414	171	189	151	187	134	163	119	144	144	0		
小計		1,648	1,486	1,391	1,074	1,272	1,361	1,272	1,201	1,325	1,339	14	
その他の違反		281	298	321	268	215	233	186	160	197	182	-15	
違反不明		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
違反なし		1,428	1,346	1,082	1,190	989	750	568	747	603	455	-148	

平成30年中の自転車乗車中の死傷者5,812人のうち、5,357人（92.1%）に何らかの交通違反が認められる。

交通違反のうち、「交差点安全進行義務違反（交差点に進入又は通過するときに、車や歩行者に注意し、できる限り安全なスピードと方法で進行しなければならない義務）」が2,560人で最も多く47.7%を占めており、次いで「安全運転義務違反（安全不確認、周囲の通行者（車）等の動静確認、ハンドル・ブレーキ操作など運転に必要な装置を確実に操作する義務等）」が1,339人で24.9%、次いで一時不停止違反が485人で9.0%を占めている。